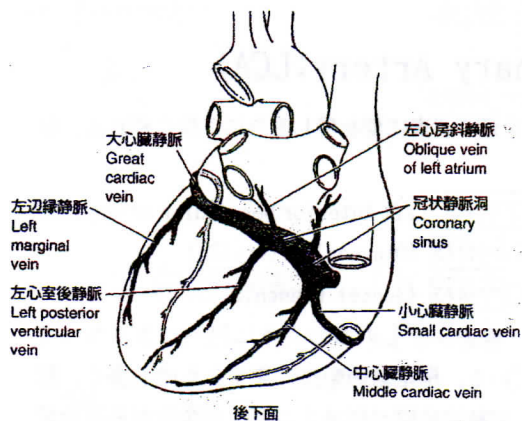


☆冠状静脈洞

(心臓の静脈のうち、多く(約60%)の大きな静脈は冠状静脈洞に集まり、右心房に注ぐ。残り40%は直接心房 or 心室に注ぐ。)

→冠状動脈に比べると太く膨らんでいて、「洞」をつけて冠状動脈洞といわれます。冠状静脈洞は冠状動脈と同じように冠状溝を走向しているが、名称にちょっとした違いがあるように、走行にも違いがある。

それは、冠状動脈が、心室から直接に出てきた血管ではなくて、大動脈から分かれた枝であるのに対して、冠状静脈洞は上大静脈あるいは下大静脈のどちらの大静脈に入ることなく、直接心臓に入り込んでいる。なので、右心房の内側からのぞくと、冠状上脈洞とつながる孔がみえます。



- **大心臓静脈**：全室間溝を上行し、心臓の左縁を回って冠状静脈洞の左端に注ぐ。
- **中心臓静脈**：後室間溝を上行し、冠状静脈洞に注ぐ。
- **小心臓静脈**：右心室の後壁を上行し、冠状静脈洞に注ぐ。
- **左心室後静脈**：心臓の左縁を上行し、冠状静脈洞に注ぐ。
- **左心房斜静脈**：右心房の後壁にある小静脈で、冠状静脈洞の左縁に注ぐ。

☆刺激（興奮）伝導系

心筋には、心筋層を作る普通の心筋繊維のほかに、特殊筋繊維がある。これを、**筋原繊維**が乏しく、グリコーゲンの多い特殊な心筋細胞の集まり。興奮は**洞房結節**と**洞室結節**の2箇所である。

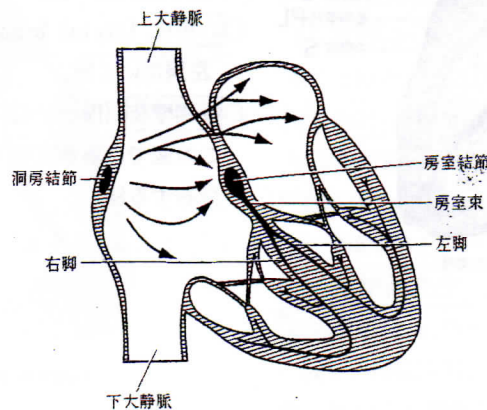


圖 5-50 刺激(興奮)伝導系: